



はじめに

この章では、WiFi Engage の概要、プロセス フロー、ライセンス パッケージ、および WiFi Engage with Meraki のシステム要件について説明します。

- [概要\(1-1 ページ\)](#)
- [プロセス フロー\(1-3 ページ\)](#)
- [WiFi Engage ライセンス パッケージ\(1-3 ページ\)](#)
- [システム要件\(1-4 ページ\)](#)

概要

Cisco WiFi Engage は、Cisco Enterprise Mobility Services Platform に含まれているアプリケーションの 1 つです。Cisco Enterprise Mobility Services Platform はモバイルアプリケーション プラットフォームであり、これを使用すると、モバイル デバイスでユーザにアプローチできるコンテキスト認識型のサービスをすばやく作成および導入でき、クラウドベースの Enterprise Mobility Services Platform は、既存のシスコ モバイル ネットワーク インフラストラクチャとより安全に統合できます。また、位置情報、ユーザ プロファイルの情報などのコンテキスト認識型データを使用してパーソナライズされたサービスを提供し、モバイル デバイスのユーザにアプローチできます。

このプラットフォームには、Cisco Meraki クラウド コントローラ、Cisco Connected Mobile Experience、および Cisco Wireless LAN コントローラとのインターフェイスを提供するアダプタが含まれています。そのため、既存のモバイル ネットワーク インフラストラクチャとより安全に統合できます。

WiFi Engage は、ロケーション固有のキャプティブ ポータルを作成し、WiFi ネットワークに接続している顧客にロケーション固有のエクスペリエンスを提供することができる Wi-Fi ソリューションです。このアプリケーションにはまた、ビジネス構内の顧客を検出し、エンゲージメント ルールを使用して顧客に通知を送信できるようにするビーコン機能もあります。企業は、訪問者や顧客のモバイル デバイスに個人向けのコンテンツをプッシュして、顧客エンゲージメントや収益の新たな機会を創出できます。

WiFi Engage の主な機能は次のとおりです。

- [ルールに基づくキャプティブ ポータルの表示\(1-2 ページ\)](#)
- [通知を送信する WiFi ビーコンとしての機能\(1-2 ページ\)](#)

ルールに基づくキャプティブ ポータルの表示

キャプティブ ポータルとは、特定のロケーションから固有の Wi-Fi ネットワーク ID (SSID) で Wi-Fi にアクセスするユーザーに表示されるポータルのことです。

キャプティブ ポータルの顧客は、空港、ショッピング モール、ホテルなどの公共の Wi-Fi ネットワークから Wi-Fi やモバイル デバイス経由でインターネットに接続するインターネット ユーザーです。

WiFi Engage を使用すると、SSID のさまざまなロケーションおよび期間に対してキャプティブ ポータルを定義するキャプティブ ポータルルールを作成することができます。ロケーション、顧客の訪問回数、顧客の種類、顧客のアプリケーションステータスなどに基づいてキャプティブ ポータルを表示するように設定することができます。このポータルは、訪問者が Wi-Fi 経由でインターネットにアクセスするためのゲートウェイとしても動作します。

通知を送信する WiFi ビーコンとしての機能

WiFi Engage は Wi-Fi ベースのビーコンとしても機能し、Wi-Fi 対応デバイスを持つ顧客が構内および付近にいるときに、顧客に対して適切な情報を送信することができます。ビーコン機能を使用すると、個々の顧客に異なるプロモーションおよびオファーを提供することができます。顧客が使用可能なオファーやメンバーシップの詳細について顧客に通知することができます。また、特定の店舗でのみオファーを提供するように設定することもできます。

エンゲージメント ルールを使用して通知を送信するように設定できます。WiFi Engage を使用すると、顧客が Wi-Fi に接続したときか、顧客がビーコン構内にいるときに通知を送信することができます。

WiFi Engage は、次の方法で通知を送信できます。

- SMS
- 電子メール
- アプリケーションを使用したプッシュ通知
- BLE 通知
- 外部アプリケーションを使用した API 通知

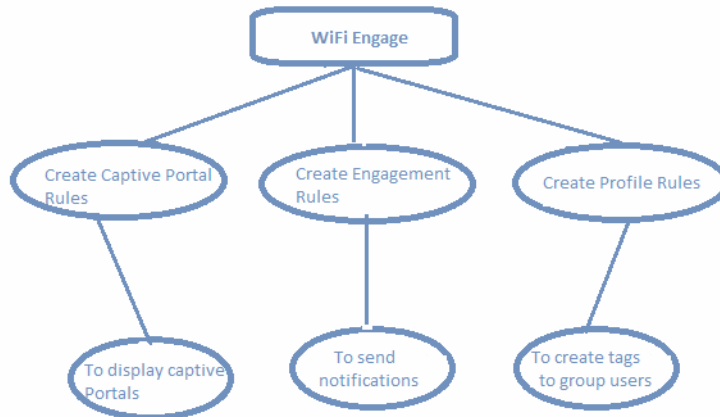
このドキュメントでは、Meraki で WiFi Engage を使用する方法について説明します。

プロキシミティ ルール

WiFi Engage では、次の 3 種類のプロキシミティ ルールを作成できます。

- **キャプティブポータル ルール:** 特定の時間に特定のロケーションから特定の SSID に接続している顧客に対して表示するキャプティブ ポータルを設定します。
- **エンゲージメントルール:** 顧客がビジネス構内にいるときに顧客またはビジネス ユーザーに対して通知を送信します。
- **プロファイルルール:** 顧客のグループ化に使用されるタグを作成します。このルールを使用すると、既存のタグに追加の顧客を追加したり、既存のタグから特定の顧客を削除することもできます。

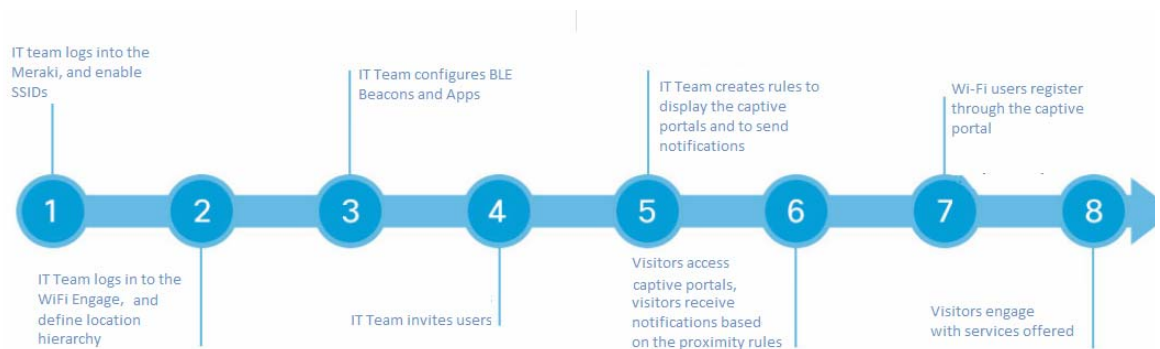
図 1-1 WiFi Engage のプロキシミティルール



プロセスフロー

図 1-2 は、WiFi Engage のプロセス フローを示しています。

図 1-2 WiFi Engage のプロセス フロー



WiFi Engage ライセンス パッケージ

WiFi Engage は、Base、Advance、および Enterprise の 3 つのライセンス パッケージで使用できます。アカウントで使用できる機能は、所有する WiFi Engage ライセンス パッケージのタイプによって異なります。

システム要件

Cisco WiFi Engage をインストールする前に、以下のシステム要件がすべて満たされていることを確認してください。

表 1-1 システム要件

項目	サポート要件
オペレーティング システム	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft® Windows® XP 以降 • Mac OS X 10.6 以降
ブラウザ	<p>Windows OS</p> <ul style="list-style-type: none"> • Internet Explorer バージョン 9 以降 • Firefox バージョン 30 以降 • Chrome バージョン 34 以降 • Safari バージョン 5s.1.7 以降 <p>Mac OS</p> <ul style="list-style-type: none"> • Firefox バージョン 30 以降 • Chrome バージョン 34 以降 • Safari バージョン 5.1.7 以降